

2024年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生向け奨学金ホームページ
<https://international.hiit-u.ac.jp/curr/pr/>
 ※学内選考用書類を学生支援課奨学事業係に提出

応募資格（原則、全奨学金共通）

- 在留資格「留学」の者
- 真に経済的援助を必要とする者
- 心身ともに健康かつ品行方正で学業成績が優秀な者

申込形態	奨学財団名	対象者（2024/4現在）		募集時期	募集要件等（一部抜粋）	面接	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
		大学院	学部						
大学推薦	公益財団法人 カカセ国際奨学財団（春期・秋期）	M,D *英語による学位取得プログラムに在籍する私費留学生 *短期留学生 *オーバードクター不可	1年生以上 *英語による学位取得プログラムに在籍する私費留学生 *短期留学生	7月頃	*次の(1)(2)(3)のいずれかの条件を満たす者。 (1)国際協力に貢献する研究を行う大学院生 (2)英語による学位取得プログラムに在籍する私費留学生 (3)短期留学生 *財団が主催する交流会に積極的に参加できること *毎月報告書を提出すること	なし	月額10万円 秋期：10月から1年以内 春期：4月から1年以内	月額3万円以上の併給不可	秋期・春期あわせて2名
大学推薦	公益財団法人 朴龍九育英会	M 満30歳未満 D 満35歳未満 オーバードクター不可		8月頃	*申請書等の提出書類の記入、面接および事務手続きを日本語でできる者 *世界平和に寄与し、社会の発展に貢献する意思のある者 *毎月の報告書の提出、行事の参加が可能なる者	あり	月額7万円 1年以上で在籍課程の標準修業年限までの最長2年間	不可 (但し公的機関で5万円以下の場合を除く)	2名
大学推薦	公益財団法人 ローラー-米山記念奨学会	M1,2 D 2,3 *採用年の4/1時点で45歳未満の者	3,4年生	9月頃	*毎月例会に必ず出席し、それ以外の行事も積極的に参加できる者 *奨学金受給終了後も、交流できる者	あり	学部生 月額10万円 大学院生 月額14万円 入学月によって受給期間が異なる。	不可 学習奨励費、日本学術振興会特別研究員研究奨励金も不可	若干名
大学推薦	公益財団法人 平和中島財団	M,D オーバードクター不可	1年生以上	9～10月頃	*在留資格「留学」である者 (注) ①最短修業年限を超える者は対象外 ②本財団の奨学金を受けたことがある者は対象外とする。	なし	学部生：月額12万円 院生：月額15万円 1年間	不可	学部生1名 大学院生1名
大学推薦	公益財団法人 ジャパンマテリアル国際奨学財団	M,D *ベトナム国籍の留学生 *30歳以下であること	2年生以上 *ベトナム国籍の留学生 *30歳以下であること	11月頃	*日本とベトナムの友好親善の関係増進に貢献できる者 *日本語のコミュニケーション能力を有する者（日本語能力に関する試験を受験し、合格していることが望ましい） *財団の式典、交流会等にすべて参加すること *学期ごとに成績証明書、また月次報告書を提出すること	あり	月額10万円 1年間	不可 (学習奨励費は可)	若干名
大学推薦	公益財団法人 長谷川留学生奨学財団	M,D *満38歳以下 オーバードクター不可	2年生以上	10月頃	*アジア各国からの留学生(国費留学生は対象外) *東京都内に居住していること *受給期間が1年以上あること *財団行事に必ず参加できること	あり	学部生 月額10万円 大学院生 月額12万円 1年もしくは2年	可 (もう一方の奨学金も併給可であるか要確認)	2名
大学推薦	公益財団法人 大塚敏英奨学財団	M,D *満38歳以下 オーバードクター不可		10月頃	*経営学に関連する分野を研究する学業優秀な外国人私費留学生。 *在籍する研究科に関わらず、経営学に関する研究をしている(経営学に関連していれば経済学、データサイエンスなど幅広い分野が対象、経営学の基礎ができていない発展途上国出身の留学生については「国際関係学分野」も対象に含む) *過去に大学推薦または直接応募で応募し不合格になったことがない者 *奨学期間中に研究成果が見込まれる人	あり	年間200万円・150万円・100万円 財団による評価に応じて決定。 1年間。ただし継続申請を認める。	不可	経営学3名 (発展途上国出身の留学生については国際関係学分野も含む)
大学推薦	JEES・豊田通商留学生奨学金	M,D オーバードクター不可	3年生	11月頃	*採用された場合の受給期間が1学年相当以上ある者。 *経済・法律等の社会科学、人文科学を専攻する者。 *将来、日本と自国の発展のために貢献する意欲のある者。 *留学の目的又は計画が明確で、留学の効果が期待できる者。 *支給期間中、留学する予定がない者	なし	月額10万円 1年以上最長2年	年額60万円(月額5万円)以下は可 JEESの奨学金との併給不可	3名
大学推薦	JEES・生命保険協会留学生奨学金(セイホスカラーシップ)	M1,D1 *オーバードクター不可	3年生	10月頃	*アジア諸国及び地域の国籍を有する者 *奨学金受給期間中、日本国以外に留学する予定がない者 *日本語による意思伝達が可能な者 *金融業界、特に生命保険に関心のある者(大学での専攻分野は問わない)	なし	月額10万円 2年間	年額60万円(月額5万円)以下は併給可(もう一方の奨学金も併給可であるか要確認) JEESの奨学金との併給不可	2名

2024年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生向け奨学金ホームページ
<https://international.hiit-u.ac.jp/curr/pr/>
 ※学内選考用書類を学生支援課奨学事業係に提出

応募資格（原則、全奨学金共通）

- 在留資格「留学」の者
- 真に経済的援助を必要とする者
- 心身ともに健康かつ品行方正で学業成績が優秀な者

申込形態	奨学財団名	対象者（2024/4現在）		募集時期	募集要件等（一部抜粋）	面接	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
		大学院	学部						
大学推薦	JEES・神内国際理解奨学金	M,D *オーバードクター不可	1年生以上	12月頃	*受給期間中、児童・生徒に対する国際理解教室の講師やボランティア活動など、国際理解教育に取り組む意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者	なし	月額5万円 1年	月額5万円 1年	2名
大学推薦	公益財団法人 トラスト未来フォーラム	D *標準修業年限を超えて在籍 又は在籍する予定にある者		10月頃	*日本以外の国籍を有し勉学または研究のための在留資格「留学」で日本国内に在留している者。 *法学分野の博士後期課程に標準修業年限を超えて在籍する予定の者で財団からの奨学金の受給期間終了後1年以内に博士の学位を取得する見込みのある者	あり	月額10万円		1名
大学推薦	公益財団法人 エフソン国際奨学財団 ※2025年度は募集なし	M,D *オーバードクター不可		10月頃	*奨学金支給期間において他からの奨学金受給予定がなく、他の助成財団等への応募をしていない者 *国際理解と親善に関心を持ち、貢献する事を期する者 *交流会等の行事に必ず参加し、定期的しレポートの提出ができる者 *日本語によるメールやオンラインでのコミュニケーションがとれ、財団との通常連絡に支障のない者 *奨学金受給終了後も、財団の同窓会に加入し、交流できる者	あり	月額10万円	併給不可	1名
大学推薦	公益信託川崎章司記念スカーシップ基金	M,D *オーバードクター可	3年生以上 *30才未満	11月頃	*【継続希望者のみ】前年度（2022年度）当基金新規採用の奨学生のうち、2023年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者	なし	月額12万円	月額5万円以下は併給可 （も一方の奨学金も併給可であるか要確認）	1名
大学推薦	JEES・青木建設国際奨学金	M,D *オーバードクター不可		11月頃	*将来日本と諸外国間の交流促進と、友好親善に貢献する意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者	なし	月額10万円	年額60万円（月額5万円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	1名
大学推薦	JEES・T/バーナード留学生奨学金	M,D *インド国籍の留学生	1年生以上 *インド国籍の留学生	12月頃	*将来、日本とインドの交流促進と、友好親善に貢献する意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者	なし	月額10万円 在籍する課程の修了まで	年額60万円（月額5万円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	1名
大学推薦	公益財団法人 三井物産貿易奨励会	M,D *留年可	1年生以上	12月頃	*貿易及び国際経済の研究を行う者のうち、有為かつ成績優秀者で奨学金の支給を必要とする者	あり	月額10万円	併給可否不明	1名
大学推薦	公益財団法人 安田奨学財団		新2年生	12月頃	*法学、経済学、経営学及び商学の分野に学ぶ学部新2年生 *法学、経済学、経営学及び商学の分野に近い学習・研究をする／する予定と上手に書けるようであれば社会学部の学生も応募は可能	あり	月額10万円 最長3年	JASSO学習奨励費以外 併給不可	各学部2名
大学推薦	一般社団法人 共立国際交流奨学財団	M,D *オーバードクター不可	1年生以上	12月頃	*アジアから来日している私費留学生 *正規生として2024年4月からの在籍残期間が同一課程で1年以上の者 *2024/4/1の奨学金授与式に参加できる者 *原則として、募集締切日に入学者手続きが終了している者又は在籍している者	なし	共立国際交流奨学財団奨学金 月額10万円 (株)共立メンテナンス奨学金 ヤングスチール(株)奨学金 月額 6万円 1年間	共立国際交流奨学財団奨学金 併給不可 (株)共立メンテナンス奨学金 ヤングスチール(株)奨学金 月額5万円以下なら併給可	学部生1名 大学院生1名

2024年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生向け奨学金ホームページ
<https://international.hit-u.ac.jp/curr/pr/>
 ※学内選考用書類を学生支援課奨学事業係に提出

応募資格（原則、全奨学金共通）

- 在留資格「留学」の者
- 真に経済的援助を必要とする者
- 心身ともに健康かつ品行方正で学業成績が優秀な者

申込形態	奨学財団名	対象者（2024/4現在）		募集時期	募集要件等（一部抜粋）	面接	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
		大学院	学部						
大学推薦	公益財団法人 ロッテ財団	M,D *オーバードクター不可	2年生以上	12月頃	*アジア諸国からの私費留学生。国籍の多様性の観点から、2023/3に修了する奨学生と異なる国の出身者が望ましい。 *支給期間が1年以上を見込める者 *面接及び年4回程度開催する奨学生交流会に出席できる者 *2023/4/1現在で35歳以下の者 *日本語による意思伝達が可能である者 *国際理解と国際間の友好親善に積極的に協力する者 *状況確認の為、年数回の本財団事務局との面談に応じることができる者	あり	月額18万円 1年以上最長2年	併給不可	1名
大学推薦	公益財団法人 かめのり財団			12月頃	*日本とアジア諸国の相互理解のため、将来にわたって大学院で研究したテーマを出発点に活躍する者 *日本語でコミュニケーションがとれ、異文化理解および多様な人々と交流することに対して関心や意欲を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者 *奨学生としての義務・報告事項を守れる者（財団行事への参加・月次報告書提出、年度ごとの成績証明書の提出・広報活動への協力など） *対象とする出身国・地域あり	あり	月額20万円 修士2年以内 博士3年以内	併給不可	1名
大学推薦	公益財団法人 電の子財団	M,D	1年生以上	12月頃	*アジア諸国から来日している私費留学生 *日本語でのコミュニケーションが取れる者 *奨学生交流会（年3回を予定。うち1回は宿泊を伴う研修旅行）にすべて出席できる者 *他のアジア諸国の留学生と積極的に交流し、アジア諸国間の国際友好親善に寄与できる者	あり	月額10万円 最長2年	月額48000円以下の奨学金は併給可	2名
大学推薦	公益財団法人 インナーナトップ国際交流協会	M,D *35歳以下	3年生以上 *30歳以下	12月頃	*アジアおよび中南米諸国・地域の国籍を有する者 *毎月第3土曜日を中心に開催する定例会への出席が可能なる者 *日本語での意思疎通が可能なる者（日本語能力試験N2または同等以上） *日本文化全般に強い関心を持ち、将来日本と母国および世界との架け橋となつて友好親善に貢献する意思を持っている *奨学生同士の交流をはじめ、人と関わるコミュニケーションに興味がある	あり	月額5万円 最長2年	月額5万以下は併給可	1名
大学推薦	JEES・石橋財団（前期・後期）	M,D		12月頃（前期） 6月頃（後期）	*美術史を専攻する優秀な学生 *2024年度内に、修士又は博士課程へ入学するため、海外から出願する私費外国人留学生。 また、日本に在留する間の在留資格は「留学」とする。	なし	月額15万円 最長2年	併給可 （もう一方の奨学金も併給可であるか要確認）	一括推薦 （海外からの出願のみ。学内選考せず、資格を満たす応募者全員を財団に推薦します）
大学推薦	公益財団法人 東京海上各務記念財団	M(30才以下) D(35才以下) *オーバードクター不可		12月頃	*ASEAN加盟国の国籍を有する私費留学生（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム） *日本語を精力的に学び、日本語でコミュニケーションすることを望む者。さらには、奨学生期間修了時にN1レベル到達を目指して取り組む意欲がある者 *国際親善に関心があ、財団行事への参加および奨学生間の交流に意欲のある者 *毎月、財団事務所またはオンラインでの面談、参加必須の財団行事、3か月ごとのレポート提出。すべて協力できる者	あり	月額18万円 2024/4から最短修業年限の終期まで	併給不可	1～2名
大学推薦	公益財団法人 小林財団	M,D *35歳以下	1年生以上	1月頃	*アジア諸国から来日している私費留学生 *留学生間で人望があること *異文化理解（とくに日本文化理解）に意欲があること *日本人学生との交流、地域社会での国際交流等に積極的であること *当財団で年3回（予定）開催する奨学生交流会に出席すること。報告書等の提出	なし	学部生 月額15万円 大学院生 月額18万円 学部及び修士は2年間 博士は3年間	月額50000円以下の奨学金は併給可	学部生1名 大学院生1名
大学推薦	東燃国際奨学財団	M1 D2以下 *オーバードクター可		1月頃	*日常会話レベルの日本語能力があり、交流活動に積極的に参加できる者	あり	修士課程：月額18万円 （再応募により最長2年間） 博士課程：月額18万円 （再応募により最長3年間）	併給不可	1名
大学推薦	SGH留学生奨学財団	M1,D2 *35才未満	3年生 *27才未満	2月頃	*ASEAN加盟国の国籍を有する私費留学生（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム） *財団主催の交流会等に出席できる者 *受給終了後も同窓生として交流活動に積極的に協力できる者 *春期入学者のみ対象	なし	月額12万円	併給不可	学部3年 1名 修士1年 1名 博士2年 2名

2024年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生向け奨学金ホームページ
<https://international.hit-u.ac.jp/curr/pr/>
 ※学内選考用書類を学生支援課奨学事業係に提出

応募資格（原則、全奨学金共通）

- 在留資格「留学」の者
- 真に経済的援助を必要とする者
- 心身ともに健康かつ品行方正で学業成績が優秀な者

申込形態	奨学財団名	対象者（2024/4現在）		募集時期	募集要件等（一部抜粋）	面接	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
		大学院	学部						
大学推薦	公益財団法人 朝鮮奨学会	M,D *40才未満（継続応募者は除く） *オーバードクター不可	1年生以上 *30才未満 （継続応募者は除く）	3月頃	*大学、大学院に在籍している韓国人、朝鮮人学生 *成績が優良で学費の支弁が困難な者 *【成績について】 学部1年：高校3年次の成績評価が5段階で3.2以上 2年：修得総科目の成績評価が2.7以上 ※財団評価値で算出（GPA評価ではありません） *在籍課程内での進級は継続応募可、上位課程への進学は新規応募可 *留年者不可	あり （院生のみ）	学部生 月額25000円 修士 月額40000円 博士 月額70000円 1年間	日本学術振興会の特別 研究員及び次世代研究 者挑戦的研究プログラム 以外は併給可 （もう一方の奨学金も併 給可であるか要確認）	学部生 1名 大学院生 2名
大学推薦	JEES・三井不動産奨学金 ※2024年度をもって新規募集終了	M,D	3年生以上	3月頃	*文学、法学、政治学、経済学、商学、社会学、理学、工学を専攻する者 *中国、台湾、シンガポール、タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシア、インド、ネパールの国・地域の国籍を有する者 *都市開発事業（都市整備、街づくり等）や不動産業の発展に貢献する意欲がある者 *日本語能力試験N3レベル程度の日本語でのコミュニケーションが可能な者	あり	月額15万円 最長2年	年額60万円（月額5万 円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給 不可	2名
一括推薦	一般社団法人 守谷育英会	M,D *オーバードクター不可	1年生以上	3月頃	*東京都内に在学または居住 *国費留学生の応募は不可	あり	学部生 月額12万円 大学院生 月額12万円 卒業（修了）までの最短修業期間	併給可 （もう一方の奨学金も併 給可であるか要確認）	一括推薦 （学内選考せず、資格を満 たす応募者全員を財団に推 薦します）
大学推薦	公益財団法人 金子国際文化交流財団	M *専門職学位課程不可 *オーバードクター可だが優先順位は低い		3月頃	*修士、博士課程に在籍するアジア出身の私費外国人留学生	あり	月額6万円 1年	年額60万円（月額5万 円） 未滿は併給可	1名
大学推薦	公益財団法人 旭硝子財団	M1,D *専門職学位課程不可 *オーバードクター不可		3月頃	*タイ、インドネシア、中国、韓国、ベトナムの国籍を有する者 *独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに意欲的に取り組む者 *持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高いもの *日本語による意思伝達が可能な者	あり	月額15万円 修士：最長2年 博士：最長3年	月額12万以下は併給 可	タイ、インドネシア、中 国、韓国、ベトナムより各1名
大学推薦	公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金	M1		3月頃	*1998/4/2以降に生まれた者 *日本語での日常会話が支障なくできる者	あり	月額10万円 最長2年	併給不可	1名
大学推薦	公益財団法人 三菱UFJ国際財団	M,D *オーバードクター不可		3月頃	*アジア諸国の国籍を有する私費留学生 *2024/4/1現在30才以下の者（但し継続者は除く） *日本語により日常生活を行うことができる者 *国際親善と相互理解に強い関心を持ち、国際社会の発展に貢献する強い意欲を有する者 *財団主催の公式行事に必ず参加できる者 *地域社会と独力で交流する意思を持つ者	あり	月額13万円 最長1年	併給不可	3名
大学推薦	公益財団法人 みずほ国際交流奨学財団	M,D *オーバードクター不可	1年生以上	3月頃	*国際交流に関心を持ち、将来、国際貢献を期待しうる者 *採用時点2024/10/1で35才以下である者 *奨学金支給開始月の2024/10から2026/9までの2年間、大学・大学院に在籍する者	あり	月額10万円 最長2年 （1年・1年半も可）	併給不可	1名 *学部生を優先して採用
大学推薦	安藤記念奨学金	M,D		4月頃	*学業優秀、品行方正であること。	なし	月額3万円 最長2年	併給可 （もう一方の奨学金も併 給可であるか要確認）	1名

2024年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生向け奨学金ホームページ
<https://international.hiit-u.ac.jp/curr/pr/>
 ※学内選考用書類を学生支援課奨学事業係に提出

応募資格（原則、全奨学金共通）

- 在留資格「留学」の者
- 真に経済的援助を必要とする者
- 心身ともに健康かつ品行方正で学業成績が優秀な者

申込形態	奨学財団名	対象者（2024/4現在）		募集時期	募集要件等（一部抜粋）	面接	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
		大学院	学部						
大学推薦	JEES・留学生奨学金（修学）	M,D	2年生以上	5月頃	*学業成績優秀（2022年度の成績評価係数が原則として2.60以上）である者 *ボランティア活動や国際交流活動等の実績、又はこれらの活動への意欲のある者 *奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者 *受給期間が2024/4から1学年相当以上ある者	なし	月額4万円 最長2年	月額5万円以下は併給可	2名
一括推薦	公益財団法人 ジャパンマテリアル国際奨学財団	M,D	2年生以上	5月頃	*ベトナム国籍を有する者 *30才以下である者 *日本とベトナムの友好親善の関係増進に貢献できる者 *日本語のコミュニケーション能力を有する者（日本語能力に関する試験を受験し、合格していることが望ましい） *奨学生としての義務を果たせる者（式典、交流会等の参加、報告書、成績証明書の提出）	なし	月額10万円 2023/8～2024/3の8か月間	学習奨励費以外併給不可	不明
大学推薦	JEES・留学生奨学金（少数受入国）	M,D	1年生以上	5月頃	*2024年4月に在籍する者、あるいは2024年度秋学期に入学予定の者 *受給期間が1学年相当以上ある者 *別紙に記載する国・地域の出身者で、日本に在留する間の在留資格「留学」であること *上記に加え、ウクライナからの留学生等、大学において特別な支援が必要と判断する国・地域の出身者 *ボランティア活動や国際交流活動等の実績又はこれらの活動への意欲のある者 *奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者	なし	月額5万円 最長2年	年額60万円（月額5万円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	2名
大学推薦	JEES・日本語教育普及奨学金	M,D	1年生以上	5月頃	*日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者、及び私費外国人留学生 *R5年度日本語教育能力検定試験に合格した者 *受給期間が2024/4から1学年相当以上ある者 *日本人応募可	なし	月額5万円 最長2年	年額60万円（月額5万円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	2名
大学推薦	公益財団法人 アジア留学生奨学財団	(今回は応募がなかったため修士1年生も可となった)	3年生	5月頃	*東京都内に在学するアジア各国からの留学生 *文科系の大学生で、特に将来自国に帰国教育者を目指す学生を優先する *財団主催の懇親会に出席する	あり	月額5万円 最長2年	併給不可	1名
大学推薦	JEES・日本語修学支援奨学金	M,D	1年生以上	5月頃	*2023年7月（第1回）又は12月（第2回）に日本国内で実施した日本語能力試験N1又はN2を受験し、優秀な成績を修め合格した者 *受給期間が2024/4から1学年相当以上ある者	なし	月額5万円	年額60万円（月額5万円） 以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	2名
大学推薦	公益財団法人 ロッテ財団（秋季採用）	M,D	1年生以上	6月頃	*主としてアジア諸国からの私費留学生 *支給期間が1年間以上を見込める者 *2024年10月1日現在で35歳以下の者 *面接および交流会（年4回）に出席できる者。年数回の面談に応じるのできる者 *配偶者がいる場合、配偶者の年収が500万円未満であること *現在もしくは1学年下の学業成績がGPA3以上であること *日本語による意思疎通が可能である者（日本語能力試験N1程度）	あり	月額18万円 2024/10/1から最長2年	併給不可	1名